

港湾内における海水モニタリングの状況 (H25年の最高値と直近の比較)

海側遮水壁

シルトフェンス

『最高値』→『直近(7/15-7/23採取)』の順、単位(ベクレル/リットル)、検出限界値未満以下の場合はND(検出限界値)と表記

出典: 東京電力ホームページ福島第一原子力発電所周辺の放射性物質の分析結果

<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

セシウム-134 : 3.3 (H25/10/17) → ND(0.34) 1/9以下
 セシウム-137 : 9.0 (H25/10/17) → 0.50 1/10以下
 全ベータ : **74** (H25/ 8/19) → ND(15) 1/4以下
 トリチウム : 67 (H25/ 8/19) → ND(1.9) 1/30以下

セシウム-134 : ND(0.53)
 セシウム-137 : 0.60
 全ベータ : 15
 トリチウム : ND(1.6) ※1

セシウム-134 : 3.3 (H25/12/24) → ND(0.47) 1/7以下
 セシウム-137 : 7.3 (H25/10/11) → 0.56 1/10以下
 全ベータ : **69** (H25/ 8/19) → 18 1/3以下
 トリチウム : 68 (H25/ 8/19) → ND(1.6) 1/40以下

セシウム-134 : 4.4 (H25/12/24) → ND(0.34) 1/10以下
 セシウム-137 : **10** (H25/12/24) → ND(0.38) 1/20以下
 全ベータ : **60** (H25/ 7/ 4) → ND(15) 1/4以下
 トリチウム : 59 (H25/ 8/19) → 2.5 1/20以下

セシウム-134 : 3.5 (H25/10/17) → ND(0.34) 1/10以下
 セシウム-137 : 7.8 (H25/10/17) → 0.67 1/10以下
 全ベータ : **79** (H25/ 8/19) → ND(15) 1/5以下
 トリチウム : 60 (H25/ 8/19) → 2.0 1/30以下

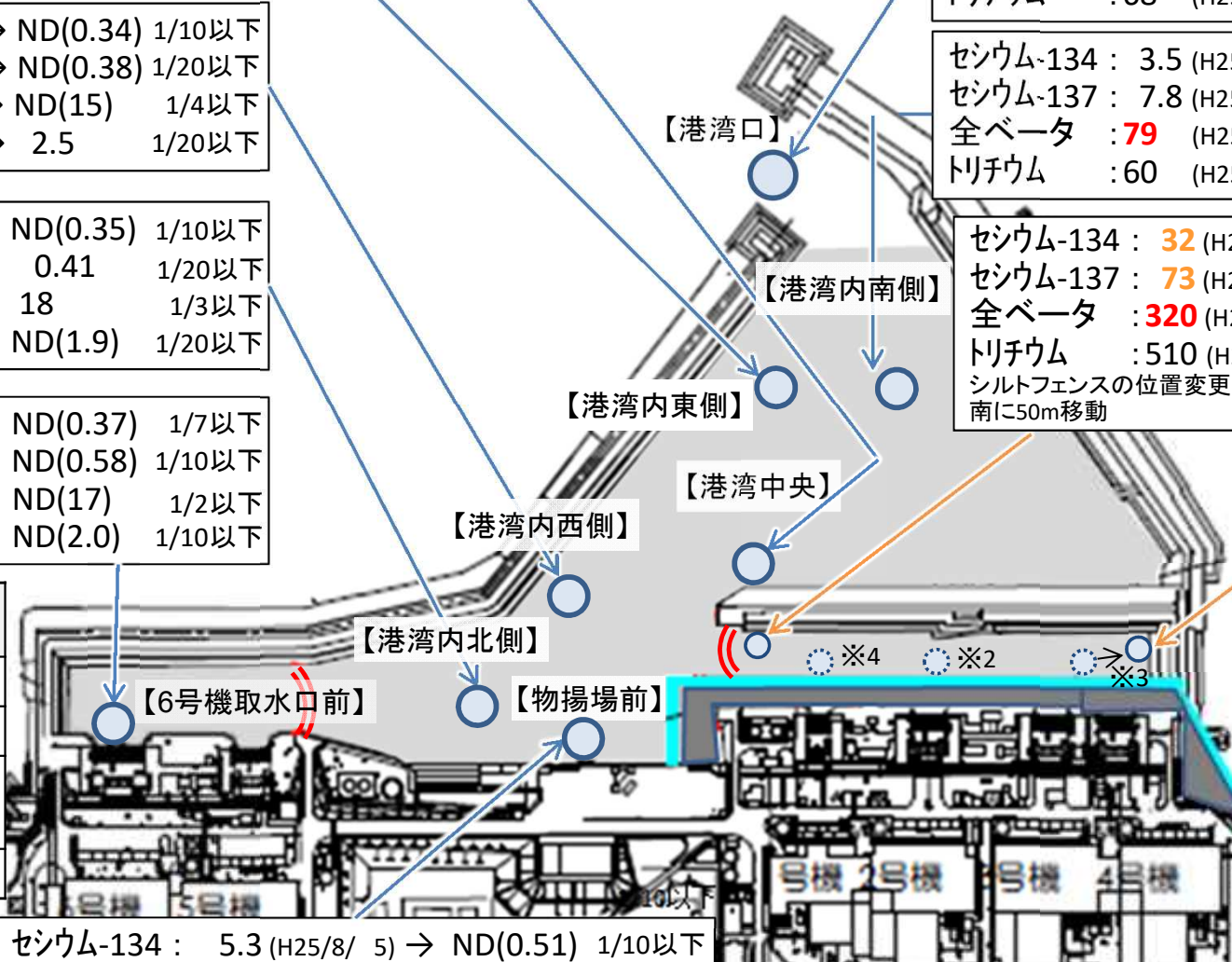
セシウム-134 : 5.0 (H25/12/2) → ND(0.35) 1/10以下
 セシウム-137 : 8.4 (H25/12/2) → 0.41 1/20以下
 全ベータ : **69** (H25/8/19) → 18 1/3以下
 トリチウム : 52 (H25/8/19) → ND(1.9) 1/20以下

セシウム-134 : **32** (H25/10/11) → ND(0.52) 1/60以下
 セシウム-137 : **73** (H25/10/11) → 2.1 1/30以下
 全ベータ : **320** (H25/ 8/12) → ND(17) 1/10以下
 トリチウム : 510 (H25/ 9/ 2) → 9.5 1/50以下
 シルトフェンスの位置変更により、H29.2.11から試料採取地点を南に50m移動

セシウム-134 : 2.8 (H25/12/2) → ND(0.37) 1/7以下
 セシウム-137 : 5.8 (H25/12/2) → ND(0.58) 1/10以下
 全ベータ : **46** (H25/8/19) → ND(17) 1/2以下
 トリチウム : 24 (H25/8/19) → ND(2.0) 1/10以下

セシウム-134 : 0.93
 セシウム-137 : 14
 全ベータ : 21
 トリチウム : 29 ※1

	法定濃度	WHO飲料水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万



セシウム-134 : 5.3 (H25/8/ 5) → ND(0.51) 1/10以下
 セシウム-137 : 8.6 (H25/8/ 5) → ND(0.63) 1/10以下
 全ベータ : **40** (H25/7/ 3) → ND(17) 1/2以下
 トリチウム : 340 (H25/6/26) → ND(1.6) 1/200以下

※1のモニタリングはH26年3月以降開始
 海側遮水壁の内側は埋め立てによりモニタリング終了

※2: 当該地点については、H30年12月12日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング終了

※3: 当該地点については、H31年2月6日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング地点移動

※4: 当該地点については、H31年4月3日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング終了

H31年7月24日までの東電データまとめ

注: 海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40(12ベクレル/リットル程度)によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる

港湾外近傍における海水モニタリングの状況 (H25年の最高値と直近の比較)

(直近値
7/15 - 7/23採取)

	法定濃度	WHO飲料水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万

単位(ベクレル/リットル)、検出限界値未満の場合はNDと表記し、()内は検出限界値、ND(H25)はH25年中継続してND

【港湾口北東側(沖合1km)】

セシウム-134 : ND (H25) → ND(0.65)
 セシウム-137 : ND (H25) → ND(0.60)
 全ベータ : ND (H25) → ND(16)
 トリチウム : ND (H25) → ND(0.86)

【港湾口東側(沖合1km)】

セシウム-134 : ND (H25) → ND(0.70)
 セシウム-137 : 1.6 (H25/10/18) → ND(0.64) 1/2以下
 全ベータ : ND (H25) → ND(16)
 トリチウム : 6.4 (H25/10/18) → ND(0.86) 1/7以下

【港湾口南東側(沖合1km)】

セシウム-134 : ND (H25) → ND(0.83)
 セシウム-137 : ND (H25) → ND(0.68)
 全ベータ : ND (H25) → ND(16)
 トリチウム : ND (H25) → ND(0.85)

セシウム-134 : ND (H25) → ND(0.79)
 セシウム-137 : ND (H25) → ND(0.60)
 全ベータ : ND (H25) → ND(16)
 トリチウム : 4.7 (H25/8/18) → 1.1 1/4以下

【北防波堤北側(沖合0.5km)】

【5,6号機放水口北側】

セシウム-134 : 1.8 (H25/ 6/21) → ND(0.58) 1/3以下
 セシウム-137 : 4.5 (H25/ 3/17) → ND(0.59) 1/7以下
 全ベータ : 12 (H25/12/23) → 10
 トリチウム : 8.6 (H25/ 6/26) → ND(0.91) 1/9以下

【港湾口】

セシウム-134 : 3.3 (H25/12/24) → ND(0.47) 1/7以下
 セシウム-137 : 7.3 (H25/10/11) → 0.56 1/10以下
 全ベータ : 69 (H25/ 8/19) → 18 1/3以下
 トリチウム : 68 (H25/ 8/19) → ND(1.6) 1/40以下

【南防波堤南側(沖合0.5km)】

セシウム-134 : ND (H25) → ND(0.65)
 セシウム-137 : ND (H25) → ND(0.58)
 全ベータ : ND (H25) → ND(16)
 トリチウム : ND (H25) → 0.87

セシウム-134 : ND (H25) → ND(0.57)
 セシウム-137 : 3.0 (H25/ 7/15) → ND(0.46) 1/6以下
 全ベータ : 15 (H25/12/23) → 9.8
 トリチウム : 1.9 (H25/11/25) → ND(0.90) 1/2以下

【南放水口付近】注: H28年台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、1~4号機放水口から南側約330mの地点で採取。さらに、H29.1.27から同放水口から南側約280m地点で、H30.3.23からは約320m地点で採取。

海側遮水壁

シルトフェンス

注: 海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40(12ベクレル/リットル程度)によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる

